

# 先端技術イノベーションラボ「Ds-Labo」による 企業競争力の強化支援

## ポイント

- 公設試験研究機関として、“国内初”ISO/IEC17025（磁気特性試験）認定を取得
- ドローン、ロボット、医療機器等の電気機器の開発に必要な電波暗室を整備
- 西日本唯一のドローン開発拠点として、テストフィールド、ドローンアナライザ（ドローン評価装置）を整備

## 先端技術イノベーションラボ “Ds-Labo”概要

- ・ 磁気シールドルーム：高精度磁気測定、磁性材料評価、モータ開発
- ・ 電波暗室：3m 法 EMC 規格試験、電気・電子機器の電磁妨害評価
- ・ テストフィールド：全方位にネットを設置したドローン飛行空間



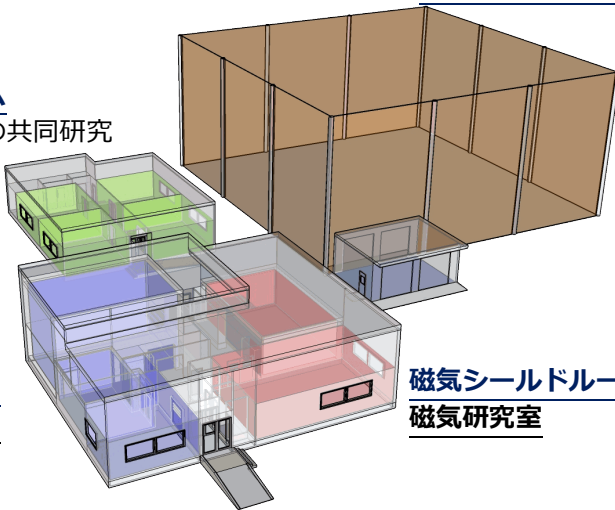
大分県産業科学技術センターは、磁気特性試験区分 JIS C 2550-1 5 鉄損 に対する国際 MRA 対応の JNLA 認定試験事業者です。JNLA 190400JP Testing は、当センターの認定識別です。

## テストフィールド



## リサーチルーム

- ・ 入居企業との共同研究



電波暗室  
電気研究室

磁気シールドルーム  
磁気研究室

- シールドルームサイズ：W6×D9×H3 (m)
- 搬入口サイズ：W2×H2(m)
- 磁気遮蔽：ミューメタル 2層構造
- 電磁遮蔽：銅 1層構造
- 地磁気：1/100 減衰



磁気シールドルーム

- 電波暗室サイズ：W6.2×D9.2×H6.0 (m)
- 搬入口サイズ：W2.0×H2.0 (m)
- ターンテーブル：直径2.0m、耐荷重 500kg



電波暗室

- フィールドサイズ：W40×D40×H12 (m)
- ※放水・投下飛行に必要な国への事前届け出不要！



テストフィールド

高効率モータ開発のための  
磁気特性データ測定技術  
【技術移転】



応力負荷型単板磁気試験器  
【高精度磁気特性測定】

モータ評価用磁気センサ開発  
【共同研究】

ベクトル磁気特性可視化装置

**世界初！モータ内の磁力線の測定に成功！**

これまで測定できなかった“モータ内の磁力線の測定”に世界で初めて成功  
“電気自動車などに使用するモータの性能”を正確に測定できるため、今よりずっと性能が良いモータを開発できるようになる。

この成功に対し、共同で研究開発に取り組んだ株式会社プライテック、大分大学、産業科学技術センターが「第6回ものづくり日本大賞 九州経済産業局長賞」を受賞

世界最小の磁気センサ  
Hコイルのサイズ：2×2mm  
Hコイルの巻線数：直径10mm (0.001mm)  
Hコイルの巻線数：X Y 方向それぞれ1000

世界最小の磁気センサによる計測

ドローン評価技術開発  
【共同研究】



ドローンアナライザ